

## 主な事業内容

### 1. 法人運営事業

#### (1) 理事会の開催

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、理事会を適時開催しました。

第1回 平成29年5月24日

- ①平成28年度事業報告及び決算
- ②役員及び評議員の報酬等に関する規程の制定について
- ③指定訪問介護事業所運営規程の全部改正について
- ④平成29年度第1回評議員会の招集について  
出席理事11人 出席監事2人

第2回 平成29年6月19日

- ①会長の選定について
- ②副会長の選定について
- ③常務理事の選定について  
出席理事12人 出席監事2人

第3回 平成29年10月18日

- ①経理規程の一部改正について
- ②第45回高萩市社会福祉大会について  
出席理事12人 出席監事2人

第4回 平成30年3月23日

- ①会長の選定について
- ②定款の一部変更について
- ③事務局職員就業規程の一部改正について
- ④育児・介護休業等に関する規程の一部改正について
- ⑤職員給与規程の一部改正について
- ⑥平成29年度資金収支補正予算(第1号)
- ⑦平成30年度事業計画及び資金収支予算
- ⑧会長の利益相反行為及び双方代理行為の承認を求めることについて
- ⑨第3回評議員会の招集について
- ⑩会長及び常務理事の執行状況の報告について  
出席理事12人 出席監事2人

#### (2) 評議員会の開催

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、評議員会を適時開催しました。

第1回 平成29年6月14日

- ①理事の選任について
- ②監事の選任について
- ③平成28年度事業報告及び一般会計決算
- ④役員及び評議員の報酬等に関する規程の制定について  
出席評議員25人 出席理事1人 出席監事2人

第2回 平成30年3月8日

- ①理事の補充選任について  
出席評議員26人 出席理事1人 出席監事2人

第3回 平成30年3月23日

- ①定款の一部変更について
- ②平成29年度資金収支補正予算(第1号)
- ③平成30年度事業計画及び資金収支予算  
出席評議員26人 出席理事1人 出席監事2人

## 主な事業内容

### (3) 監事による決算監査

法人運営の適正化を図るため、定期監査を実施しました。

平成 29 年 5 月 10 日 出席監事 2 人

### (4) 社会福祉基金の管理

社会福祉基金の適正な管理に努めました。

前年度末残高 40,277,276 円

利 息 8,404 円

当年度末残高 40,285,680 円

### (5) たかはぎ FM で福祉情報番組「福祉たかはぎ」を放送

社協事業や社協支部活動、ボランティア活動等の情報提供を行いました。

放送時間帯 月曜日から金曜日の午後 12 時 20 分前後(5 分程度)

### (6) 社協広報紙「福祉たかはぎ」発行

社協広報紙「福祉たかはぎ」にて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。

年 4 回発行 (第 88 号～第 92 号) 計 906,746 円

### (7) ホームページの運営 (<http://www.takahagi-shakyo.jp/>)

社協ホームページにて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。

維持管理業務料 計 190,404 円

### (8) 第 4 次地域福祉活動計画策定委員会の開催

地域福祉を市全域で一体的に進めていくため、高萩市地域福祉計画と協働で策定した地域福祉活動計画の進行管理を行いました。

①策定委員 11 人

②委員会開催

平成 30 年 3 月 26 日 (地域福祉計画策定委員会合同開催)

第 2 期高萩市地域計画及び第 4 次高萩市地域福祉活動計画の点検・評価について

## 2. 地域福祉推進事業

### (1) 社協支部役員研修会の開催

社協支部との連携と活性化を目的に研修会を開催しました。

第 1 回 平成 29 年 7 月 19 日

①講和「ニセ電話詐欺等について」

講師 高萩警察署 生活安全課長 遠西 史和 氏

②社協支部助成金等について

社会福祉協議会職員

③コミュニティサロンについて

④在宅福祉サービスセンター及びファミリーサポートセンターについて

参加者 44 人

第 2 回 平成 30 年 3 月 7 日

①講和及び実技「介護予防から考える高齢者の健康・体力づくりについて」

講師 やすらぎの丘温泉病院 リハビリテーション科 理学療法士 手塚 拓也 氏

②地域リハビリテーション活動支援事業について 市高齢福祉課職員

③高萩市環境美化活動について 市環境衛生課職員

④たかはぎ FM ボランティア特派員について たかはぎ FM 職員

⑤事業報告書等の提出について 社会福祉協議会職員

参加者 38 人

**主な事業内容**

**(2) 社協支部活動費交付金の交付 (29 支部)**

社協支部が行う地域福祉活動に対し、活動費を交付しました。

第 1 種会員会費 3,735,800 円×80%＝ 2,988,640 円

**(3) 社協支部事務費交付金の交付**

社協支部に対し、事務費を交付しました。

15,000 円×29 支部＝435,000 円

**(4) 社協支部敬老行事事業助成金の交付**

社協支部が行う敬老行事の実施に対して助成金を交付しました。

27 支部 計 508,512 円 (1 支部平均 18,834 円)

**(5) 在宅高齢者等支援事業助成金の交付**

社協支部が行う配食サービス、友愛訪問、ふれあいいきいきサロン事業実施に対して助成金を交付しました。

支部名	内容			金額(円)
	配食サービス	友愛訪問	ふれあいいきいきサロン	
社協高萩支部	－	○	－	30,175
社協安良川支部	○	○	○	100,000
社協東地区南支部	○	－	－	79,043
社協東地区北支部	－	○	－	4,250
社協山手地区北支部	○	○	－	77,976
社協向洋台支部	－	－	○	64,650
社協行人塚石河原支部	－	○	○	19,612
社協上手綱南組支部	－	○	○	18,633
社協上手綱北組支部	－	○	○	23,687
社協上手綱下組支部	－	○	－	17,607
社協秋山中支部	－	－	○	45,415
社協秋山上北方支部	－	○	－	4,721
社協秋山下支部	－	○	－	4,391
社協島名下支部	－	○	－	4,940
社協山手地区南支部連協	－	○	－	50,280
計	3	12	6	545,380

**(6) 85 歳者敬老祝品 (タオル) の贈呈**

社協支部の協力のもと 85 歳者に対し、敬老祝品バスタオルを贈呈しました。

贈呈対象者 209 人 計 418,000 円

**(7) 児童養護施設入所児就職・進学支度金支給**

児童養護施設に入所する児童に対し、就職進学支度金を支給しました。

50,000 円×(就職 1 人+就学 2 人)=150,000 円

**主な事業内容**

**(8) 地域福祉活動事業補助金の交付**

地域福祉の推進を図るため、社協と協働・連携して事業を行う団体に対し、交付しました。

団体名(事業内容等)	金額(円)
身体障害者福祉協議会	20,000
障がい者の集い実行委員会(障がい者の集い)	22,250
高齢者クラブ連合会(スポーツ大会、高齢者福祉大会)	45,969
視覚障害者福祉協議会	20,000
母子寡婦福祉会(親子すこやか交流事業、母子草購読料)	82,000
遺族会	20,000
計	210,219

**(9) 災害見舞金の支給**

市民が災害を受けたときに被災者に対して災害見舞金を支給し、市民の生活安定と福祉の増進を図りました。

区分	件数	金額(円)
火災	全焼	1
	半焼	0
	死亡	0
計	1	20,000

**(10) 第45回高萩市社会福祉大会の開催**

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者を顕彰し、社会福祉の進展に資することを目的に開催しました。

平成29年12月16日 総合福祉センター多目的ホール

受賞者 20人1団体

- ・社会福祉協議会役員及び支部役員 7人
- ・社会福祉施設の職員 4人
- ・社会福祉団体の役員 5人
- ・個人、団体及びその団体役員 1団体、3人
- ・感謝 1人
- ・アトラクション「ひよっこ・はぎっこ・あきやまっこ」  
高萩市立秋山幼稚園 参加者 300人

**(11) 第67回茨城県社会福祉大会への参加**

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者が顕彰されました。

平成29年11月8日 常総市地域交流センター「豊田城」

受賞者 茨城県知事表彰 3人

茨城県社会福祉協議会会長表彰 1団体、7人

**(12) 高萩市総合防災訓練に参加**

高萩市総合防災訓練の実施に合わせて、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。

平成29年8月26日 高萩市立東小学校

ボランティア連絡会、防災ボランティア、日赤地区リーダー、市社協職員

参加者 33人

**主な事業内容**

**(13) 平成 29 年度第 1 回災害ボランティアセンター運営者研修会への参加**

全国社会福祉協議会主催の災害ボランティアセンター運営者研修会に参加しました。

平成 29 年 9 月 3 日、4 日、5 日 日立市 ホテルテラス・ザ・スクエア

YMCA、青年海外協力協会、日赤茨城県支部、NPO 法人、国・県・市社協職員

参加者 176 人

**(14) 共同募金配分調査**

民生委員の協力により、共同募金配分世帯等の調査を実施しました。

**(15) コミュニティサロン活動支援事業**

サロンの立上げや運営に関する相談のほか、活動費の助成や支援を行いました。

サロン名	開催場所	金額 (円)
野の花サロン	和野集会所	17,500
下組サロン	下組生活改善センター	17,500
駒木原サロン	駒木原集会所	15,000
しましまサロン	書道教室 (島名)	10,000
高浜ハッピーサロン	高浜住宅集会所	20,000
サロンはまなす会	駒形集会所	10,000
友遊千代町サロン	千代町集会所	5,000
合 計		95,000

相談支援件数

件

**(16) 歳末たすけあい募金配分金**

支援を必要としている世帯等への見舞金や年末年始に交流事業等を実施した団体に対して配分を行いました。

対 象	対象者数等	金額(円)
要援護世帯	6 世帯	68,000
要援護一人暮らし高齢者世帯	4 世帯	40,000
児童養護施設入所児	68 人	341,188
歳末福祉対策事業	29 支部・1 連協	1,173,280
社会福祉施設餅米配分経費	市内 10 施設	32,940
福祉団体支援事業	7 団体	354,968
福祉情報提供(広報)事業		852,612
社会福祉大会 (市・県)		290,392
計		3,153,380

**(17) 低所得世帯等に対する小口生活資金の貸付及び援助指導**

福祉相談窓口として、生活不安を抱える低所得世帯の経済的自立を支援するため、福祉資金貸付の適正な実施に努めました。

相談 2 件、貸付 3 件 (貸付金 20,000 円)

**(18) 生活福祉資金の貸付相談及び状況調査 (県社協受託事業)**

貸付相談窓口として、生活福祉資金貸付相談の適正な実施に努めました。また、民生委員の協力のもと貸付者の状況調査を実施しました。

貸付相談 6 件、貸付件数 0 件

## 主な事業内容

### 3. ボランティア活動推進事業

#### (1) 社協ボランティアセンター運営委員会の開催

地域におけるボランティア活動の振興と市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、運営委員会を開催しました。

第1回 平成29年7月10日

- ①平成28年度善意銀行預託及び配分実績報告について
- ②平成29年度善意銀行預託及び配分中間報告について
- ③平成29年度善意銀行配分について

第2回 平成30年3月9日

- ①平成29年度善意銀行預託及び払出状況報告について
- ②平成29年度事業及び決算見込報告について
- ③平成30年度事業計画及び予算について(案)
- ④平成30年度善意銀行配分(各種団体の事業)について(案)

#### (2) 善意銀行預託者(香典返しの一部)への回転灯籠、線香贈呈

預託者(香典返しの一部)に、故人の新盆前に回転灯籠、線香の贈呈をしました。

線香3件 回転灯籠2件 計 22,771円

#### (3) ボランティア活動保険料助成

ボランティア活動保険の加入受付及び保険料の助成を行いました。

プラン	加入者数(人)	市社協助成(円)	加入者負担(円)	合計(円)
基本タイプ	666	66,600	167,940	234,540
天災タイプ	12	1,200	5,430	6,630

#### (4) 児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校の指定と支援

社会福祉の理解と関心を高め、ボランティア実践、社会連帯の精神を養成するため、児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校を指定し、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図りました。

指定校8校(市内小学校4・中学校3校・高校1校) 計 160,000円

#### (5) 小学生福祉体験学習の開催

小学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め、福祉の芽を育てることを目的に開催しました。

平成29年8月4日

講話「アイメイトと二人五脚」

講師 佐藤 由紀子 氏、盲導犬ライムちゃん

高齢者・障害者疑似体験、車椅子体験、ブラインドウォーク体験

協力団体 高萩市高校生会

参加者 市内小学6年生 20人

計 35,069円

#### (6) 中学生福祉体験学習の開催(障がい者サポーター養成講座同時開催)

中学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め福祉の芽を育てることを目的に開催しました。

平成29年8月10日

①障がい者サポーター養成講座 講師 市社会福祉課職員

②点字体験 講師 たかはぎ点訳友の会

③障がい者等疑似体験 講師 社協職員

④介護体験 講師 社協介護支援専門員、サービス提供責任者

協力団体 高萩市高校生会 参加者 市内中学生 13人

計 30,739円

## 主な事業内容

### (7) ボランティア連絡会への補助及び協力 補助金 計 230,000 円

ボランティア連絡会に補助金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

#### ①視察研修の実施

平成 29 年 9 月 22 日 東日本盲導犬協会見学 参加者 32 人

#### ②福祉のまちづくり研究集会（ボランティア交流会）

平成 30 年 2 月 15 日

講演「おたがいさまのまちづくり」

講師 茨城県地域福祉プロモーター会長 鈴木 宏治 氏

参加者 78 人

### (8) ボランティアグループ活動費助成

ボランティアグループに助成金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

ボランティアグループ名	助成金（円）
たかはぎ食事サービスグループ	12,900
たかはぎ読み聞かせグループ	10,800
高萩手話サークル	11,000
たかはぎ点訳友の会	11,000
ボランティアグループ歩み会	10,600
高萩レインボーおはなしの会	10,800
高萩市シルバーリハビリ体操指導士会	17,900
高萩市高校生会	12,100
傾聴よりそいグループ	11,500
計	108,600

### (9) ボランティア入門講座

ボランティア活動へのきっかけづくり、ボランティア活動に対する理解を深めていただくためにボランティア入門講座を開催しました。

①平成 30 年 2 月 21 日 手話ボランティア体験講座 高萩手話サークル

②平成 30 年 2 月 23 日 音訳ボランティア体験講座 高萩読み聞かせグループ

③平成 30 年 3 月 2 日 点訳ボランティア体験講座 たかはぎ点訳友の会

計 20,420 円

### (10) 障がい者サポーター養成講座

養成講座を通して、障害のある方の立場になって考えるとともに、そのサポート方法を学ぶことで、障害に対する理解を深めることを目的として、市社会福祉課と共催で開催しました。

平成 29 年 8 月 10 日 参加者 中学生 13 人、高校生 10 人 計 23 人

### (11) ふくしボランティアまつりの開催

まつりを通して、ボランティア活動や福祉活動への理解と交流の場を提供することを目的として開催しました。

平成 29 年 10 月 28 日 総合福祉センター、来場者数 約 800 人

公演、福祉体験コーナー、福祉活動パネル展示コーナー、フリーマーケット

工作体験コーナー、防犯と青少年健全育成キャンペーン等 実行委員会の開催（3 回）

計 509,445 円

**主な事業内容**

**(12) 防災ボランティア研修会の開催（日本赤十字社茨城県支部高萩市地区と共催）**

災害時に必要な知識や技術をもって対応していただける防災ボランティアを養成することを目的として開催しました。

平成 29 年 11 月 17 日 総合福祉センター

講義・実技「災害図上訓練」

講師 NPO 法人茨城県防災士会 参加者 40 人 計 35,469 円

**(13) 視覚障がい者等へ市報の音訳・点訳サービスの支援及び協力**

市内の視覚障がい者等に市報、議会だより、福祉たかはぎを音訳、点訳して情報提供しました。

音訳サービス 高萩読み聞かせグループ 利用者 7 人

点訳サービス たかはぎ点訳友の会 利用者 4 人 計 30,240 円

**(14) 総合学習への講師派遣**

総合学習の時間に登録ボランティアグループ、社協職員を派遣し、福祉体験学習を実施しました。

松岡小学校（高萩読み聞かせグループ、たかはぎ点訳友の会）、高萩小学校（社協職員）

**(15) 福祉体験用具の貸し出し**

福祉体験学習等を実施する学校や団体等に体験用具の貸し出しを行いました。

車イス、シニア体験セット、視覚障がい者体験セットの貸し出し 3 件（小学校 2 校、高等学校 1 校）

**(16) 善意銀行運営事業**

市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、適正な運営に努めました。

（預託）

区分	件数	金額(円)
金員	50	1,276,340
物品※	3	—
計	53	1,276,340

※未使用タオル、もち米

（配分）

区分	件数	金額(円)
<b>指定</b>		
社協東地区南支部	1	30,000
社協上手綱下組支部	1	30,000
社協安良川支部	2	120,000
<b>社会福祉団体等</b>		
子ども会育成連合会(サマージャンボリー)	1	72,000
子ども会育成連合会(萩っ子歴史探検隊)	1	38,000
青少年相談員協議会(少年探検講座「花貫川の源流を探る」)	1	30,800
より道サロンケセラセラ	1	20,000
<b>社協事業</b>		
心配ごと相談所運営費	1	382,391
在宅福祉サービスセンター運営費	1	319,924
ボランティア協力校助成金	3	60,000
社会福祉大会経費	3	29,500
85 歳者敬老祝品（タオル）の贈呈	60	120,000
計	76	1,252,615



### 主な事業内容

前年度末残高	7,747,478 円
預託金	1,276,340 円
配分金	1,252,615 円
当年度末残高	7,771,203 円

#### (17) 使用済み切手、使用済みプリペイドカード、プルタブ、ペットボトルキャップの収集

市民や学校、企業、団体の方々より、多くの物品の収集にご協力をいただきました。

使用済み切手と使用済みプリペイドカードは、茨城県社会福祉協議会へ、プルタブとペットボトルキャップは、回収業者を通して、ボランティア活動や社会貢献活動に協力しました。

## 4. 在宅福祉サービス推進事業

### (1) 暮らしに活かす介護教室

福祉・介護分野に関する知識や技術を提供し、福祉・介護人材の参入促進を図るために開催しました。

平成 30 年 3 月 5 日

①講義・実技「家庭で実践できる介護技術の基礎」 参加者 18 人

### (2) 「食」の自立支援サービス事業（配食サービス事業）

たかはぎ食事サービスグループと運転ボランティアの協力のもと、おおむね 65 歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、月に 1 回ボランティアの手作りによるお弁当を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

実施状況 年間実利用者数 157 人

	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月
利用者数	112	120	121	124	122	119
利用料金	15,200	16,400	17,300	17,600	17,600	17,700

11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
120	119	115	118	122	1,312
17,400	17,100	16,700	17,600	18,400	189,000

計 904,172 円

### (3) 在宅福祉サービスセンター運営事業

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とコーディネーターによる相談・調整支援を実施しました。

#### ①会員・利用者の構成

登録協力会員(人)	登録利用会員(人)	実利用者(人)
33	134	20

#### ②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
掃 除	384	503
買 物	109	120
食 事	33	33
通院付添	7	14
身辺世話	3	8
話相手	1	1
計	537	679

## 主な事業内容

### ③協力会員研修会の開催

第1回 平成29年6月8日(木)～7月13日(木) (全4回)

・高萩市子ども・子育て支援員養成講座 高萩市中央公民館 参加者7人

④事務局体制 在宅福祉サービスセンターコーディネーター 1人

### (4) ファミリーサポートセンター事業

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とアドバイザーによる相談・調整支援を実施しました。

#### ①会員・利用者の構成

登録協力会員(人)	登録利用会員(人)	実利用者(人)
37	22	7

#### ②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
保育施設等までの送迎	242	172
乳幼児、児童の一時預り	24	48
計	266	220

### ③協力会員研修会の開催

第1回 平成29年6月8日(木)～7月13日(木) (全4回)

・高萩市子ども・子育て支援員養成講座 高萩市中央公民館 参加者7人

第2回 平成30年2月20日

・子どもの生活・遊び・健康について考える 高萩市総合福祉センター 参加者16人

④事務局体制 ファミリーサポートセンターアドバイザー 1人

## 5. 心配ごと相談所運営事業

### (1) 心配ごと相談所運営事業

市民の生活上の様々な相談を受け、必要に応じて関係機関を紹介するなど、適切な助言、援助を行いました。

①開設日 毎月2回 木曜日 (内月1回弁護士相談)

一般相談 12回、法律相談 10回

②相談員 民生委員児童委員4人、弁護士3人

#### ③相談内容

相談事項	財産	家族	離婚	住宅	生計	結婚	苦情	事故	職業・生業	計
相談件数	9	4	5	6	1	1	4	1	2	33
(内弁護士相談件数)	9	3	5	5	1	0	3	1	1	28

計 436,070円

## 主な事業内容

### 6. 日常生活自立支援事業

#### (1) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などの判断能力が不十分な方が地域で自立した生活を送ることが出来るように福祉サービス等の利用援助を行うことにより、本人の権利擁護に資することを目的に実施しました。

##### ①実施利用状況

○相談援助件数(問い合わせ・相談援助件数)

認知症高齢者等 26 件・知的障がい者等 39 件・精神障がい者等 13 件・不明、その他 2 件  
計 80 件

○契約締結件数 0 件

○終了件数 1 件

○実利用件数 (3 月末日現在)

認知症高齢者等 1 件・知的障がい者等 3 件・精神障がい者等 1 件 計 5 件

##### ②事務局体制

専門員 1 人、生活支援員 2 人

計 571,800 円

### 7. 子どもの学習支援事業

#### (1) 子どもの学習支援事業

生活困窮世帯等の児童・生徒に対し、学習支援や進学に関する助言等について、ボランティアの講師が、毎週 1 回、市中央公民館会議室で実施しました。

##### ①実施利用状況

○実利用者(生徒)数 57 人

学年	小 4	小 5	小 6	中 1	中 2	中 3	高 1	高 2	高 3	計
生徒数	2	1	10	10	7	15	7	4	1	57

○延利用者数 574 人

実施月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
延利用者数	48	94	45	65	31	41

10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
50	34	42	34	46	44	574

○ボランティア講師 18 人

○実施回数 年 47 回

## 主な事業内容

### 8. 介護保険事業

#### (1) 訪問介護事業

利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活が営むことが出来るよう利用者の選択により、身体介護や生活援助等のサービスを提供しました。

①契約者数 51人

②提供時間 身体介護 194.5時間、生活援助 3527.75時間 身体生活 334.75時間

③ホームヘルパー研修会開催及び参加

○内部研修

第1回	平成29年4月26日	ケースカンファレンス	出席者10人
第2回	平成29年5月17日	ケースカンファレンス	出席者9人
第3回	平成29年6月14日	ケースカンファレンス	出席者9人
第4回	平成29年10月11日	ケースカンファレンス	出席者11人
第5回	平成29年11月8日	ケースカンファレンス	出席者10人
第6回	平成30年1月17日	ケースカンファレンス	出席者9人
第7回	平成30年2月14日	ケースカンファレンス	出席者10人
第8回	平成30年3月12日	ケースカンファレンス	出席者9人

④事業所体制 サービス提供責任者2人、ホームヘルパー9人

⑤訪問介護事業等経営基金の管理

ホームヘルプサービス事業所及び指定居宅介護支援事業所が行う訪問介護事業所等の健全な経営に努めました。

前年度末残高	15,046,460円
利息	1,504円
当年度末残高	15,047,964円

#### (2) 居宅介護支援事業

利用者並びにその介護者等の日常生活支援のため、関係機関、事業所と連携し、適正なケアプランの作成に努めました。また、予防プランの作成及び、要介護認定調査を受託事業として実施しました。

①指定居宅介護支援事業

○介護支援 ケアプラン策定者数 43人

○介護予防 介護予防ケアプラン策定者数 11人

○平成29年度新規契約者数 19人

○他市町村被保険者認定調査数 7人(いわき市5人、川内村1人、大熊町1人)

②事業所体制 介護支援専門員1人

## 主な事業内容

### 9. 障害福祉サービス事業

#### (1) 障害福祉サービス事業

障がい者が、居宅において日常生活を営むことが出来るようその障がい者の状況及び環境に応じて、身体介護やの家事援助等のサービスを提供しました。

##### ①障害福祉サービス事業

○契約者数 5人

○提供時間 身体介護 0時間、家事援助 856時間、移動介護 38.5時間

##### ②障害者等移動支援事業

○契約者数 4人

○提供時間 移動支援 175時間

##### ③内部研修

第1回 平成29年4月26日 ケースカンファレンス 出席者 10人

第2回 平成29年5月17日 ケースカンファレンス 出席者 9人

第3回 平成29年6月14日 ケースカンファレンス 出席者 9人

第4回 平成29年10月11日 ケースカンファレンス 出席者 11人

第5回 平成29年11月8日 ケースカンファレンス 出席者 10人

第6回 平成30年1月17日 ケースカンファレンス 出席者 9人

第7回 平成30年2月14日 ケースカンファレンス 出席者 10人

第8回 平成30年3月12日 ケースカンファレンス 出席者 9人

##### ④事業所体制 サービス提供責任者2人、ホームヘルパー9人、ガイドヘルパー1人